



# 議会だより

No. 17

発行責任者：南魚沼市議会議長 峠 佳一 編集：議会広報編集特別委員会

● 12月定例会の傍聴者 **112人** (延べ) でした



上田五十騎のみなさん (愛・天地人博南魚沼オープニングセレモニー)  
(天地人博は、1月11日から12月27日まで無休で開催しています)

一般会計補正予算質疑	2 ㊦
市長所信表明・議会構成変更	3 ㊦
一般質問	4～15 ㊦
意見書提出しました	15 ㊦
こちら常任委員会	16～17 ㊦
12月議会主な議決結果	18～19 ㊦
天地人放映によせて	20 ㊦

# 合計2億4,205万円を追加し 総額295億2,485万円とする

## 質疑応答 (抜粋)

**質疑**

歳入に職員弁償金が75万8千円あるがこれは何か。

**答弁**

職員給与等の税務署に源泉所得税の納付を忘れ延滞税が発生し、課長の賠償責任として弁償があった。本当に単純な失念であった。

**質疑**

県と南魚沼市、魚沼市、湯沢町の共同で滞納者の徴収を行う「魚沼地域地方税特別徴収対策チーム」の成果はどうか。

**答弁**

10月からやっている。2年間全く納付がなく、滞納額が50万円以上のものでしている。100件ほどを対象として始めた。当市の債権は42件対象で、41万7千円が納付された。反応のないものも15件ある。差し押さえも行いこ

ちらの対応もアピールできたと思っている。

職員の出向で市の事務に支障がないとはいえないが課全体でカバーしている。

**質疑**

雪祭り実行委員会運営費補助金更なる300万円増額の説明を。六日町ばかり補助が出るが。

**答弁**

六日町だからというのではない。「天人」だからである。スケールアップのためのもので、会場全体を天地人カラーとし、「御館の乱」のモットーにしたい。雪像も直江兼統と上杉景勝の像を大きく造りたい。この補助は本年限りである。大和の「裸押合祭」は政教分離の関係で1円も補助金を出していない。

**質疑**

雪祭り全体の事業費はいくらか。商工会、温泉組合等からの負担金は。公金を使っているが、どこに決算報告されているのか。

**答弁**

総額2530万円となる。観光協会等の負担金が41万円、市の補助が約1000万円、復興基金から約1000万円、寄付365万円。歳出のあった関係団体、実行委員会、市にも決算がある。

**質疑**

補正予算で不況対策は。当然不況対策を含んで考えている。信用保証協会の保証料を現在2分の1市の負担(補助)としているが、これに予備費を使っても全額補助としたらどうか検討している。不透明であるが12月中に検討結果を出す。(12月19日実施が決定)

**答弁**

**質疑**

金融制度融資があまり利用されていない。利用方法が良くないのか、すでに借り手に借りるだけの体力が無くなっているのか、どう理解しているのか。

**答弁**

利用度が落ちてきているのは、体力が無くなっている事が主である。対象に税金の滞納がない事が前提となっているが、滞納をいったん解除したとすると相当の利用があるという予測している。対応できるかどうか検討中である。対象に加えるべきかどうか内容について詰めをして今議会中に出したい。(12月19日決定した)

**質疑**

教育相談適応指導事業費補正は何か。

**答弁**

児童等への教育相談は社会教育の一環として二日町の育成センターで行っていたが、学校教育の一環として専用の相談室に電話を設置した。支援

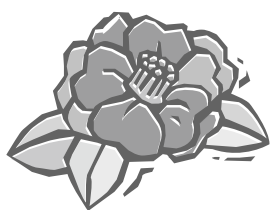
教室は塩沢、六日町、大和にある。

**質疑**

学校支援地域本部事業とは。

**答弁**

学校に対して地域ぐるみで支援しようとするもので、モデル校として3年間行う。地域コーディネーターをいれ、学校ボランティアと協力し、部活動などを支援するもの。来年度はもっと拡大したいとしている。100%補助であるが、コーディネートに大きな費用がかかる。



# 市長所信表明

(抜粋)



井口一郎市長

私は、多くの市民の皆さまの負託を受けまして、再び南魚沼市の舵取りを託されました。今、あらためてその責任の大きさを痛感し身の引き締まる思いであります。

第一に、安全安心のまちづくりと、少子高齢化社会に向かい保健・医療・福祉の充実により、市民生活をしっかりと支える施策の整備であります。

第二に、南魚沼市の自然・歴史・文化・産業など恵まれた資源を十分に活かした、希望と活力にあふれた魅力ある南魚沼市の創造であります。

平成16年11月初代市長に就任以来、新市の融和と一体感の醸成を進めるとともに、6つの政策の大綱を柱とした、「自然・人・産業の和で築く安心のまち」づくりを進めてまいりました。特に、就任直前の中越大地震を教訓として、災害に強いまちづくりを第一義とし、生涯を安心して過ごすことのできる「地域完結型社会」の実現に取り組んでまいりました。今後も、このまちづくりを進め、住んでよかったと実感でき、希望あふれる南魚沼市の実現に向け全身全霊を懸けて取り組む所存であります。

そして第三に、「市民が主役の市政」であります。地域を支え、地域を元気にする主役は市民の皆さまです。市民の願いがしっかりと反映され、市民と行政の知恵と力が結集された行政運営を進める体制の整備であります。

私が市政運営において進めるも

市民の皆さまがここに住んでよかったと実感でき、明るい希望を保持することが、行政の最大の使命であり、私の願いであります。私は、南魚沼市を愛する心を持ち、市民との対話を大切にし、汗をかくことを惜しまず、市民の皆さまが主役の「希望あふれる南魚沼市」を必ず実現していく決意であります。

## 市議会委員会構成に変更がありました

		委員長	副委員長	委員								
議会運営委員会		角谷英一	笛木信治	関根樋口	常昭和	幸夫人	中寺腰	沢口越	俊友	一彦晃	種村充夫	村形正博
常任委員会	総務文教委員会	笠原喜一郎	南雲淳一郎	佐藤関	藤常昭	剛幸夫	岩今牧	野井野	久美晶	松美晶	腰上越村	晃一郎
	産業建設委員会	樋口和人	井上正三	宮田種	田口村	俊友充	之彦夫	阿部高遠	俊郁	夫夫力	和田英正	夫博
	社会厚生委員会	牛木芳雄	山田勝	中笛角	沢木谷	一信英	博治一	松阿中	原部沢	良久俊	道夫一	若井達男

※太字が所属変更のあった委員（議長はどこにも所属せず）

大崎小学校  
児童が傍聴に  
来てくれました



## 鳥獣被害対策は

**答** 市、JA、森林組合一体で  
取り組む



阿部 久夫 議員

今、全国各地で野生鳥獣が人里に出没し、農業被害や人的被害が数多く発生している。当地域でも2年続けてクマによる

重傷事故がおきた。

野生鳥獣が人里に出没する原因として、環境の荒廃が一番である。

これまで見る事もなかった、カワウの集団、奥山や里山の荒廃、中山間地の過疎化、ハンターの減少など問題は深刻だ。

そうした中、昨年12月「鳥獣被害防止特措法」が成立した。その中で定められている被害防止計画に当市として今後どのように取り組むのか。

**市長**

この計画は県内で5市策定されている。当市も平成21年度中に作成し、市・JA・森林組合と一体となって被害防止に取り組む。

また、生ゴミなど捨てないよう周知徹底していく。

里山の荒廃防止策や中山間地の活性化対策として、換金性の高い山菜類の作付けに取り組む。

山間地、都市との交流

を進める。



サルの出沒

## 魚沼市との連携は

**答** 最大限の協力体制で



関 常幸 議員

安全安心な町づくりを進める上で、魚沼市との連携なくしては進まない。現に大和地区のゴミ処理は魚沼市の焼却炉で行な

っている。広域観光尾瀬の玄関口浦佐駅・只見線浦佐駅発着という構想。そして水の郷工業団地、国道17号浦佐バイパスの促進。広域消防と生活に密着した課題ばかりである。

今、一番の懸案である「魚沼基幹病院」の件に

関しても星野前市長と、スタンスが微妙に違う大平新市長が誕生した。

この事により魚沼市と南魚沼市の足並みが乱れ、平成21年に基本設計、27

年に開院という計画が遅れる事への心配はないか。

**市長** 23万人魚沼地域全体の問題であるので、開院が早まって遅れることのないよう強力に進めていきたい。

大平新市長とは、12月19日に会うことになっており、具体的にどのような考えなのかは解らないが、報道で知るかぎり心配はしていない。

**関** 市内の6つの小・中学校に、支援の必要な児童は7人いる。担当の先生は1人で、週に1回か2回しか日本語を教えられない実態だが。

**教育長** 予算措置をお願いし、体制を充実したい。

予算措置をお願いし、体制を充実したい。

予算措置をお願いし、体制を充実したい。

予算措置をお願いし、体制を充実したい。



## 大和庁舎に農産物直売所 設置で地産地消推進を

答 庁舎利用は検討に値する



佐藤 剛 議員

井口市政2期目の基本理念の1つ、「恵まれた資源を十分に活かした活力ある市の創造」において「国際大学」と「北里

保健衛生専門学院」は他の自治体にはない地域資源である。産・学・官の連携で地域経済の活性化は図れないか。

「農業」が地域資源の基本である。「雪シンポジウム」でも雪と水を利用して、「雪国でなければ出来ないもの」をつくって通年農業、通年雇用をしているという話もあった。

地域の農業経営者の知恵を活用し、消費のネッ

トワーク化によって、地産地消が地域を活性化させ、再生させる可能性は十分にあると思うがどうか。

今の経済情勢からは企業誘致は難しい。今後空きスペースが出来る大和庁舎1階北フロアに、農産物直売所を設置し地産地消の推進を考えてはどうか。

国際大学、北里保健衛生専門学院は他にない資

源であり最大限活用し、4年制大学、健康ビジネス関連産業誘致を進めたい。

地産地消は地域の活性化になる。消費される物を地域で作って、売る方向を進めたい。大和庁舎利用の直売所については、検討に値する。



友好都市 深谷市内の農産物直売所

## 市長選挙と

### 2期目を問う

答 「義と愛」をもって

若井達男 議員

(1)無投票選挙かと思われるが、告示直前の相手候補の立候補をどのように受けとめたか。  
(2)有権者の投票行動、投

票率については。

(3)相手方の選挙公約3点と野球場建設について市長の考えは。

①老人ベッド3割増

②病院医師3割増

(4)市長は「希望あふれる南魚沼市」の実現に何を以って第一義とするか。

(1)医師という重要な立場にある人が、患者の立場を考えないで「直前」

に立候補をするということはいかなる角度から見ても考えられない。

(2)選挙戦の「うら」で目に見えない組織が動いていた。地方の首長選挙としては投票率は低いと考えられる。

(3)道理的、理想的な考えであるが、物理的、経済的に大きな無理がある。

野球場建設は合併特例債の運用であり、建設関連事業以外には全

く充当できない。

(4)2期目4年間、6万2千市民のため全身全霊を以って「義と愛」を第一義とする。



答弁する井口市長

## 目に見える環境評価は 安心につながる

答 研究したい

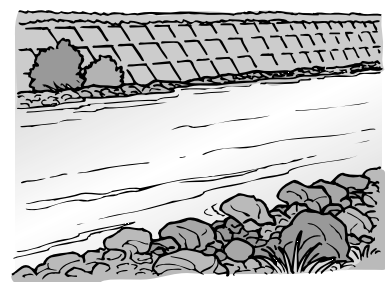
関 昭夫 議員

① 魚野川の環境に対する現状認識と河川環境保全への具体的な施策展開についての考えは。  
② 魚がたくさんいること

は安心安全の証となる。市は廃棄物では直接的に調査できないとの事だが、水環境保全条例を見直し、直接調査ができるようにし、水質の調査に魚や水棲生物の状況も評価することで、市民の安心につながると思うが。  
③ 廃棄物などに対する不安は水や土壌などへの影響を心配しているからだ。自然環境を目に見えるように評価する

ことができれば観光や農業にもプラスになる。また客観的に見ることでできれば、外部からの評価に大きく影響する。  
① 水質部分から見れば基準的には良好である。しかし魚が減っている。原因については一般的には人間の営みの犠牲とも言われている。市だけでは具体的な対策は

出し得ないので、県の指導を頂き生態系の回復に知恵を出していきたい。  
② 条例等の見直しが必要かどうか、調査研究したい。  
③ 環境、自然、これらが食も含め安全安心の基本になっている。対応していきたい。



## 金融不況の実情を 調査して対策を

答 補正予算で検討する

笹木 信治 議員

アメリカ発の金融不況は、南魚沼市でも深刻な影響が出始めている。派遣労働者やパート労働者の解雇が相次ぎ、輸出関

連企業では大きな影響が出ている。  
民宿や中小企業の年末年始の運営資金の貸し付けを行い、保証や金利補助など踏み込んだ対策をとるべきだ。  
市長 スキー関連宿泊予約は12%増したが、金融不況の事態は深刻と受けとめている。制度資金の信用保証料100%免除や、民間の融資も利用しやすいうように今議会最終日に、

補正予算で検討する。不足した場合は追加も考える。  
国民健康保険の充実を  
笹木 不況の中、国保税を払いたくても払えない人が増えて、保険証の取りあげが続いている。  
子供、病人、お年寄り、妊婦のいる世帯から保険証を取り上げるべきでない。又、減免制度の基準

を明確にすべきだ。  
市長 負担の公平ということからも資格証の発行はやむを得ないと考えている。子供の分については、申し出があればその都度対応していきたい。  
減免については、生活保護基準の1.3倍というようにした場合、対象者が多くなり、保険制度そのものに影響が出る可能性があり、収入基準はもうけづらい。



## 雇用の確保に努める 企業に緊急融資を

**答** 県制度にとどまらず市単独・民間機関まで拡大する



寺口友彦 議員

有効求人倍率は12か月連続で減少し、人員整理も9、10月で昨年を上回る数で断行された。市内の現況把握と速やかな対

応ができていない。年末にかけて資金不足が増す恐れが大きい。長岡市は10月から取り組んだ。融資の周知を徹底させ、保証料100%補助を実施せよ。

**市長**

市の対応については19日に具体策を提示する。民間の金融機関の融資も検討する。市の広報やホームページでお知らせする。

## 消パイを早くなおせ

**寺口**

六日町駅西の流雪溝・送水路整備はこの冬送水実験が計画されている。地盤沈下区域の道路消パイの延長も実施される。既設の消パイ補修事業は要望が非常に多く、早期の更新が迫っている。最近の工法は従来型よりも費用が倍を超える。従来の安い工法を使い施工を増やせ。

**市長**

交通量に配慮をして工期の短い工法を使っている。消パイリフレッシュ事業は国の助成を受けて実施している。従来の安い工法で対応できるか検討する。

## 城内病院の診療所化 でどうなる

**答** 医療の質を落とさず継続して提供



南雲淳一郎 議員

市長は「城内病院を大和病院の分院とし、有床の診療所としたい」と表明された。地域では昨今の全国的な医師不足に鑑

み今後、病院がどうなるのかと大変心配している。

①病院形態を断念する理由。

②診療所の概要は。

**市長**

①城内病院では慢性的な医師・看護師不足が続いている。最近の患者増により看護師の労働状態に悪影響が出かねない状態だ。医師確保に八方手を尽くしているが手詰まり状態。さらに最近常勤医師1名

が退職された。

この状態を解決するため、病院と比べ医師・看護師等の基準が緩やかな診療所としての。

これにより従前に比べ医療の質を低下させず、しかも医療提供が将来にわたって継続できる。

②城内病院の重要性は十分認識している。診療所化により地域実情に沿った医療を提供して

いく。具体的な検討はこれからだが早急に医師確保に全力を挙げる。

現在高齢者の方々が多く利用されているが、この方々の利便性に十分配慮する。城内・五十沢地域を主に関係者と協議し周知を図っていく。



城内病院



ハローワーク南魚沼

# まつり、イベントへの対応は

**答** 検討委員会を設置する



高橋 郁夫 議員

まつり、イベントにはそれぞれ歴史と文化もあり地区民の思いもあるので、市主導で検討し、イベント会場での市長あい

さつの中で今後の対応についていきなり言われても、市民の皆様は納得できない。

もし合理化や補助金の

変更を行うのであれば、

市内全体の市で補助を行

っている全てのものを同

時に検討すべきである。

検討には市外の有識者

やエージェント、又関係

する各実行委員会の代表

などもメンバーに加えた

検討委員会を設置すべき

である。

委員会は各地域のバランス、費用対効果などを元に検討して、答申を求めた上で決定すべきである。

**市長**

今後市内全域の関係者

による検討委員会を設置

し決定したい。

人選には市内の実行委

員会の代表、有識者など

も加え検討する。

市外の有識者やエージェ

ントについては、ある

程度の部分をつめた後、

必要であれば加わっていただく。

# 市民センターに情報を

**答** 指摘の点は検討する



和田 英夫 議員

① 昨年4月、組織機構改革として部制が導入されたが、職務権限規定等で具体的文章表現としては。

② 本庁舎移行には国の一般庁舎面積算定基準を参考に、働きやすい職場環境を考えての移行か。

③ 本庁舎移行の関係で、

市の個人情報保護条例

に関わる事例があるが、

④ 昨年4月、部制に併せ

て大和・塩沢庁舎を市民

センター方式に移行し、市民生活部内の「総

務・福祉保健・産業振

興・建設・企業」の業

務体制となっているた

めに、市民生活部の部

内情報は入ってくるが、市の行政組織規則で5部の部内情報は流れないシステムだ。市民センター職員にも応分の庁内情報の共有は必要だ。

**市長**

① 他市事例を参考にしながら検討したい。

② 全てが基準どおりではないが比較はしてある。

③ 私はそのような事にはならないと思っ

ているが、担当部署の考えが

どうか聞いてみたい。

④ そうだとすれば市民センターにも庁内・部内情報を発信したい。

1ha以上を担い手に

**和田**

農水省は自給率を高めるため、水田作付け増と担い手確保を推進している。市は1ha以上を担い手にして農業活性を。

② haが担い手促進の阻

害要因ということでもな

い。

**市長**

2 haが担い手促進の阻

害要因ということでもな

い。



平成22年度に福祉部門が移動する大和庁舎



塩沢産業まつり（今泉博物館）



## 「メディカルタウン構想」の取組みは

答 基幹病院の進捗見極めて



中沢 俊一 議員

市長の選挙公約にあり、今議会の所信表明にも繰り返し出てきた「メディカルタウン構想」につき、3月議会でも一般質問を

した。「年度内に概要を」との市長答弁であったが、取り組み次第では、医療のみならず南魚沼の基幹産業である農業、観光業などの産業全体に活力を与え直す可能性を持つ。

協議を始めないと、折角のチャンスを失う。

市長

すでに長野県佐久地方では、広範な取り組みが始められており、当市の友好都市・セルデンでも早くから町作りの基本となっている。県と早めに具体的な全体像や、経済効果など数値化しながら

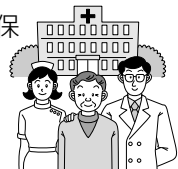
構想の全体像や実現の年次、経済効果はまだ算出していない。基幹病院の開院と連動してくる。事業の情報源や、実現に伴う人材の手配、それに向けた財源等、具体的な準備はまだこれからだ。

い。構想自体、まだ確実性が高くないので、具体的に示せる段階ではない。学園都市構想もまだ構想の域を出ていない。なるべく早く市民の皆様方にも示されるよう努力する。

議員が以前提言した、県への市職員の派遣等は、時期になればするかもしれないが今は考えていない

### 「メディカルタウン構想」とは

魚沼基幹病院が立地する大和地域を単なる病院の立地にとどまらず、北里大学保健衛生専門学院などとの連携も含め、医療と産業の集積された街づくりを目指すもの。



## 教育について

答 来年度、市の教育基本計画を策定



腰越 晃 議員

① 将来の南魚沼市を担うべき人材を育てるための教育とは。  
② 「家庭、学校、地域が果たす役割を位置づけ地域総ぐるみでひとつ

くりを進めていく」とは。

③ 南魚沼市として教育基本計画の策定の考えは。

教育長

① 市学校教育の目標「心豊かでたくましい児童生徒の育成」を目指し、特色ある学校づくり事業、小学校社会科副読本の作成と活用などの取り組みを進めている。新年度から、誕生直後からの成長の各段階で、保健師・保育士・

学校が連携しながら子ども達を見守り、保護者からの相談に応じられる体制づくりを目指す。

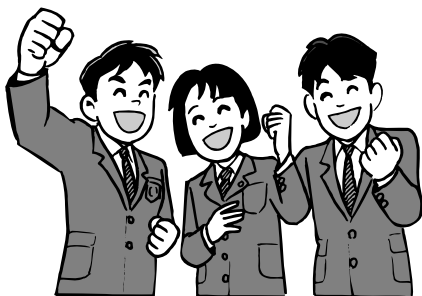
② 学校は、これまでも保

護者や地域に支えられてきたが、各々の力を十分に発揮できる体制にはなっていない。学校・保護者・地域が協議・議論する中で、子ども達の現状を知り、課題を明確化、共有していく過程で、家庭・

学校・地域の役割分担や連携の在り方が見えてくると考える。「学校支援地域本部事業」を取り入れるなどの取り組みを進める。

③ 改正教育基本法に基づ

く国の教育振興基本計画が策定され、市の計画は、平成21年度に策定を予定している。この中に市民・保護者への要請や学校の取り組み、市及び教育委員会への責務などを入れる。



# 09、11、14年の観光分野での問題解決は

**答** 具体的なアイデアを盛り込んで取り組む

宮田俊之議員

①2009年大河ドラマ放映やツアーでの立ち寄り客などの初めての来訪者に対する四季観光情報の提供方法や2

度3度と重ねて来て頂くための再来訪化の具体的な仕掛けは。

②2011年の地上デジタル放送時の額縁問題に対応するためにホテル・民宿等の客室または医療機関にもテレビを大量に買い換える必要がでてくる。地元商店からの買い入れを条件に市独自の補助事業をおこなえないか。

③2014年長野新幹線が北陸への全面開通により上越新幹線の減便が予想されている。最悪の場合浦佐駅への停車がゼロになる可能性も否定できず産業誘致や若者の起業意欲のためにも重要な問題だ。越後湯沢駅も含めた利用促進策の実施を。

望みたい。

**市長**

①観光バスへの観光情報提供など対応を考えた。

四季観光の視点から田舎自然の原風景の魅力を伝えていきたい。

②設備投資でも保証料負担の低利金融商品を準備する制度での対応を。  
③魚沼市と連携して浦佐駅機能強化に取り組む。



四季交流観光人材育成講座／サンティック会場

# 中小企業の緊急支援策を全力で

**答** 緊急保証制度は総額1億円規模で対応する

中沢一博議員

世界的金融危機などの影響で100年に一度と言われ、業種・規模を問わずあらゆる分野の中小企業が窮地に立たされて

いる。地方自治体には地域経済を担う中小企業を守り抜く大きな責任がある。年末、年度末に向けた本市の緊急支援策が急務と考えるが。

また金融機関、信用保証協会の貸し渋り等の監視対応は。

**市長**

11月に入り緊急保証制度の申請者は増している。今12月議会で2000万円の追加補正予算を組み今後の状況により総額1

億円規模を想定している。平成18、19、20年市税滞納者も今回は受けつける。保証料も100%市が補助する。雇用対策も全力で支援していきたい。

## 地上デジタル放送の円滑推進を

**中沢**

地上デジタル放送の完全移行(2011年7月24日)まであとわずか。難視聴地域の対策、生活困窮者と言われる方々へ

の対応、悪質商法への対策、小中学校の地デジ対応計画等の考えは。

**市長**

難視聴地域の対応は平成23年7月までに回避する。高齢者・生活保護者・生活困窮者等への簡易チューナの無料配布は、国との連携のもと実施していく。  
小中学校の対応は平成23年度予算で計画する。



商工観光課 窓口

## 雪国の当市に

### 野球場は必要か

**答** 都市としての  
ステータスも上がる

**岩野 松 議員**

県下、実質公債費比率  
ワーストワンで、しかも  
100年に一度の世界恐  
慌にある現在、派遣や期  
間社員などがリストラさ

れ、食うか生きるかの瀬  
戸際にある。今なすべき  
は、医療、福祉の充実で、  
必需的施設でない野球場  
建設は無謀であり反対だ。  
半年は雪に埋もれる雪国  
のこの地にどれ位の利用  
価値があるのか。

**市長**

今作るのではなく、平成  
24年建設予定。野球場も  
サッカー場も含めて、都  
市としてのステータスを  
上げるためと若者のスポ  
ーツ施設が必要。800

### 基幹病院実現の 可能性は

**岩野**

魚沼基幹病院は平成27  
年開院とあるが見通しは  
あるのか。また、その後  
の地域医療体制はどうな

る。

**市長**

今開院なら魚沼基幹病  
院基本計画策定アドバイ  
ザーの院長もあるが、そ  
れは無理だ。新潟大学の  
分院的な形と思う。今の  
大和病院のしくみを六日  
町病院に移し、地域医療  
は守る立場で進める。



市が運営を表明している六日町病院

### 自主防災組織を育てよ

**答** 育てていく

**遠山 力 議員**

南魚沼市の自主防災組  
織の組織率は80パーセン  
トを超えているが、いざ  
大災害のときにどれだけ  
きちんと活動できるか。

どのようにしてきちんと  
した活動ができるよう育  
てていくか。

民生児童委員との協働  
について、一部の委員の  
方から心配の声が上がっ  
ている。対応せよ。

**市長**

大災害時発生時の救助  
などが重要な中で、いか  
に初期活動が大切か経験  
している。

この秋の区長会で、平  
常時と災害時のマニユア  
ルを配って勉強をしても

らっている。

自主防災組織ごとや、  
旧地区ごとの訓練や民生  
児童委員との連携を密に  
する。

### 温暖化防止の 先進地に

**遠山**

地球温暖化防止対策の  
一環として、平成21年度  
林野庁が「山村再生支援  
センター」を立ち上げ、  
山村が削減した二酸化炭  
素を都会の大企業などに

買ってもらう斡旋をする  
という。

率先して手を挙げ、地  
球温暖化防止の先進地と  
なるべし。

**市長**

砂防事務所との協力を得  
て、林道の整備を進める  
などをして、間伐材を有  
効に活用したい。

木質燃料の普及に力を  
入れていく。

二酸化炭素の取引参加  
については、削減ができ  
てから考える。



自主防災訓練（八竜新田）

## 職員給与と5%カットを 終了する段階にあるか

**答** 新年度に一旦復元する

切るまで、頑張る目標を掲げるべきでないか。

**市長**

① 事業実施に、財政状況のくるいは今のところない。

② 職員数削減が、急ピッチで進み人件費削減総額は達成できる。問題ない。

① 世界不況突入で、市の財政計画の見直しは。繰り上げ償還、今後の救済支援に問題ないか。  
③ 実質公債費比率18%を

**今井久美 議員**

③ 計画は、相当厳しい予想で計算している。比率押し上げ要因は、下水、水道事業が大きい。下水道は平成25年度完

## 地域コミュニティ事業は

**今井**

地域開発センターの運

営とコミュニティ事業の  
新年度方針は。

**市長**

旧六日町3地区の開発センター的位置づけで、各地区の特色を活かし自主活動の拠点となる会場を提供し、センターの管理・事務局・文書配布業務について協議していく。平成21年度は事業2年目に入るが、各地区200万円についても、予算を見ながら検討していく。

## 教育支援センターの 更なる機能強化を

**答** 全力で取り組む

**樋口和人 議員**

本年4月から新たに「南魚沼市教育支援センター」が立ち上がり、さまざまな生活環境や社会の多様化になじめない子

どもや学校に行けない児童生徒たちを支援していく上で大きな力になると期待している。

しかし、人員体制や施設の状況は、まだまだ十分とは言えない。

現在、学校に行けないでいる子どもたちや保護者への対策と、今後そういった子どもたちを生まないためにも、家庭、学校、地域の連携を深めるためにも、3ヶ所に分かれている教育支援教室を

**教育長**

1ヶ所にまとめて、総合的に子どもたちの悩みや問題に対処するセンターを設立するべきではないか。

人員体制や施設が十分なことは、承知している。その上で「支援センター」だけでなく教育委員会、南魚沼市全体で子どもたちの問題に取り組んでいく。

また施設についても1ヶ所にして、みんなが集

まりやすい場所、環境の良い場所等を今後探して、少しでも早く移れるよう真剣に考えていく。



## 新年度予算編成は

答 希望が持てるよう



山田 勝 議員

世界的な明日の見えない経済情勢の中で、現実に市税収入も減少してきているが自主財源の確保は。

積極行政として事業の前倒し等不況対策は。財政健全化計画の見直しもありえるのか。

市長

歳入は、天地人関係や国体等により確保したい。歳出は投資的な部分を前倒しも含め考える。中小企業が融資借入れの際の信用保証料を、公的制度融資では全額、市内の金融機関からの融資では半額補助したい。来年から短期だが就職

出来ない学生等を臨時雇用したい。財政健全化計画はできれば変更したくない。

子ども俳句・短歌大会を

山田

国際理解教育等は、視野を広げるために非常に良いが、子供達の生活環境をみると自然と触れあう事や、情操の醸成に不足がうかがえる。自然豊かな四季の彩り豊かなこ

の地で俳句等を作る事は、感性を育み、国語力を伸ばし、読み手の気持ちを思いやる事ができ、キレイな子を育てることができると思うが。

教育長

新学習指導要領にもあり現在もやっているが、地域や日本の伝統を知るため、国語力向上のためにも進めていきたい。

## 市長選挙をどう総括し、今後の市政に取り組んでいくのか

答 自信をもって市政を執行する



笠原喜一郎 議員

相手候補が獲得した票のうち、「井口でなければ誰もいい」という票が6000票ある」という総括だけでいいのか。

無名の新人がわずか1週間の運動期間の中で1万2734票もの票をなぜ獲得したのか。もっと深く考えて今後の市政にとりくんでいく必要があると思うが。

市長

信任を得たので自信をもってとりくんでいく。今までの5年7ヶ月は分け隔てなく対応してきたつもりだが、今後は権力をもって制限することはないが、メリハリをつける

## 給与カットの今後の動向は

笠原

職員の給与5%カットを今年度で終了することだが、組合からの要求にもとづくものなのか。市長の報酬カットは続けるのか。

給与カットを継続してその財源で臨時職員の採用やプレミアム付き商品券の発行など不況対策に

ていく。

回すべきではないか。

市長

財政健全化の道筋が立ったので戻すのであって、組合からの要求ではない。市長報酬の復元は判断をしかねている。副市長以下は元に戻す。臨時職員の採用などについては今後検討していきたい。



開票所準備中



## 「定額給付金」評価は

**答** 悪い対策ではない



**牛木芳雄 議員**

麻生総理大臣が追加経済対策の中で「定額給付金」なる政策を打ち出した。2兆円規模で全世界に配布するということだ。

本場に効果が期待できるか疑問視する声が多い。市長はこの政策をどのように評価するか。

**市長**

南魚沼市における定額給付金支給総額は約9億7200万円である。

景気の刺激、生活支援に目的をしなければ悪い対策では無い。給付される側にとっては良いが、そのお金がどの様に消費されるかが大切だ。

## 学校給食用米は 全量減反対応で

**牛木**

今年度から市内一部地域で減反政策の一環として「地域独自の別枠配分数量」を設けることにより、その生産数量に応じた減反カウントされる。

この米を学校給食用米に提供している。今後は全市内全量使うことを提案したい。さらに限りなく米に対する保護者の負担

減に取り組めるか。

**市長**

本年よりJ A魚沼みなみ管内の六日町、大和地域で生産調整の手法の一つとして取り組んだ。塩沢地域でも取り組むよう申し入れた。



小学校の給食

## 人件費削減せよ

**答** 職員給与5%カットは今年度で終了する



**牧野 晶 議員**

①不況の影響を考えると職員給与カットを延長すべきと考えるが。  
②財政健全化計画は5年職員への我慢は3年で

は、説得力がないと思うが。

③実質公債費比率率内ワースト1の当市がカットを取りやめるという事は財政に認識が甘いと思われてしまうのではないか。

職員給与は市内の給与所得者に比べ高い。

職員給与のモデルケースとして25歳独身は年収296万円。35歳子供2人の年収は463万円。45歳子供2人は

本年よりJ A魚沼みなみ管内の六日町、大和地域で生産調整の手法の一つとして取り組んだ。塩沢地域でも取り組むよう申し入れた。

**市長**

本年よりJ A魚沼みなみ管内の六日町、大和地域で生産調整の手法の一つとして取り組んだ。塩沢地域でも取り組むよう申し入れた。

580万円。55歳子供2人は670万円。

**市長**

他団体に先駆けていち早く自主的カットをし、しかも、より多く5%のカットを行ったので、今年で給与カットは終了させた。今後、必要な時がきたらまた検討する。

臨時職員の雇用通知は

## 臨時職員の雇用通知は

**牧野**

市の正職員人事が発表

されてからでないと臨時職員の採用継続・雇用終了は発表されない。これでは発表後1ヶ月無い。もう少し早く知らせるべきでないか。

**市長**

正職員の配置が決定してからでないと臨時職員の人員配置は決定できない。6ヶ月間毎の臨時の約束で雇用しているのでご理解いただきたい。

南魚沼市の給与収入者2万3669人（学生アルバイト・パート・非正規雇用者や、1日しか働いていなくても源泉徴収された方も含みます）

200万円以下	5,908人	25.0%
200万円から300万円以下	5,362人	22.7%
300万円から500万円以下	7,569人	31.9%
500万円から700万円以下	2,948人	12.5%
700万円から1000万円以下	1,558人	6.6%
1000万円以上	324人	1.3%

## 意見書提出しました

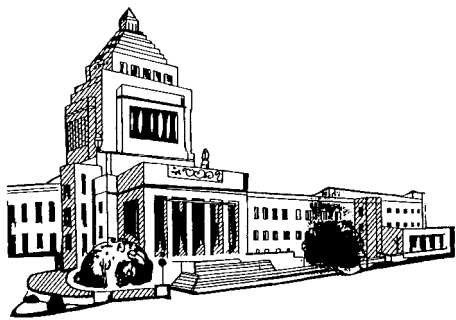
ミニマムアクセス米の輸入停止を求める意見書

薬害C型肝炎・ウイルス性肝炎患者の救済に関する意見書

子どもたちが学費を心配せず私立高校で学べるようにするために、私学助成の増額・拡充を求める意見書

道路整備財源の確保等に関する意見書

雇用・能力開発機構のあり方についての意見書



### 前号の訂正

2008年11月1日発行のNo.16号の2ページ目に掲載されています「平成19年度一般会計決算 質疑応答」の歳入の中の「保育料の滞納者への対応は。」という質疑に対する答弁で、「全体で81人いる。総額86万9千円である。」とありますが、「全体で81人いる。総額で1,904万7千円である」の誤りです。訂正しお詫び申し上げます。

答 早期着手に努力する



角谷英一 議員

樋渡東西線は都市計画での整備が半分の所で中断され20数年間が経過している。西側の片田地区で万一大きな災害等が発

## 中断している都市計画道路の工事再開はいつか

生した場合、今の状況では大型消防車等が直行出来ない状態であり、市の防災上、大きな問題である。また、現ガードは片田地区の通学路であり、生徒の安全面が大変危険と心配されている。

なお、市の火葬場への主要道路としての期待されている大事な道路である。その他関係する地権者からの強い要望もあるので工事の早期再開が必要と考えるが。

市長

現状は理解している。出来るだけ早く工事再開しなければならぬが、道路特定財源の方向性等を勘案し財源の確保に努力をする。特に通学路の現状も理解出来るので最大限の努力をする。



片田のガード

# 総務文教委員会

○期 日 10月22日

○調査内容

① 天地人博、伝世館について

(含現地調査)

天地人博の1月オープンに向けて工事予定を調査しました。

直江兼続公伝世館については、順調に進捗していますが、管理運営については、当面市の直営としたい考えです。

② 北里保健衛生専門学院の状況について(含現地調査)

校舎の視察と合わせ、学院長より建学の理念、精神、教育方針、今後のめざす方向等説明を受けました。

③ 消防庁舎の今後について

北側A棟中央B棟については、築34年以上経過していることもあり取り壊し、南側C棟については、2次診断により耐震補強工事、大規模改修工事の概算費用を出し全体経費が出た段階で改修か新築か総合的に判断します。

④ 国体について

平成21年9月27日には自転車競技、10月2日から5日はテニス競

技が行われますが、大分国体を視察しながら準備を進めています。

⑤ いじめ、不登校について

1学期中のいじめ件数は小学校11件、中学校20件。不登校は小学校8名、中学校43名でした。

⑥ 学力テストの結果について

小学校は全国水準よりやや下回り、中学校はほぼ全国、全県平均水準を維持しています。

⑦ 指定管理の状況について

現在の契約は非公募で3年間(平成18年4月1日〜平成21年3月31日)の基本協定を締結し、指定管理委託契約は年度ごとに契約を締結しています。



直江兼続公伝世館

# 産業建設委員会

○期 日 10月31日

○調査内容

① 7・27豪雨災害地の復旧状況について(含現地調査)

(建設課) 市の事業は道路災害が4ヶ所、河川災害が1ヶ所であり、総額1億353万8千円の査定決定額となり、復旧工事は5ヶ所全部を今年度中に発注します。

県の事業については、河川災害が11ヶ所、道路災害が3ヶ所であり、3億2687万6千円の査定決定額となりました。

(農林課) 農業施設災害は3ヶ所であり、査定決定額は4349万円となり、林道施設災害は2ヶ所であり、査定決定額は1675万4千円となりました。

② 「天地人」観光客受け入れ態勢の進捗状況について

企画宣伝、誘致交流につきましても、進行中であり、天地人ガイドを立ち上げ、ガイドの発掘、育成を実施中です。

③ 農業振興について

20年度産米の魚沼地域の作況指数は102であり、「やや良」となりました。

集荷円滑化対策への加入につきましては、農協と一緒に頑張って引き続き推進していきます。

堆肥センターでは年間約5〜6

000トン生産しています。塩沢地域でも需要が多いため、中間施設のようなものを検討中です。

④ 市職員の下水道のつなぎ込み状況について

未接続件数は、供用開始3年以内が41件、3年経過したものが32件ありました。調査後、未接続職員に対して、意向調査を行い、20年度中の接続者は31件となり、21年度接続予定は26件、22年度以降は11件となりました。(下水道は供用開始3年以内に接続することが決められています)

⑤ その他

- ・ 市道認定について
- ・ 鳥獣による農作物等の被害状況について
- ・ 基幹病院関係の経過について
- ・ 大和クリーンセンターについて



三国川ダム災害現場



# こちら常任委員会です

## 社会厚生委員会

○期 日 10月27日  
○調査内容

### ①地盤沈下について

これまでに地盤沈下機構解明調査・地下水採取規制・道路消雪パイプ集中管理システムの導入など、調査と対策を講じてきました。

現段階ではこの調査を基本としながら、目標である「地盤沈下量を最大で2cm以内に低減」するための効果的削減対策を検討しています。

### ②し尿処理施設について

#### (含現地調査)

現在のし尿処理施設は17年経過し、施設全体の老朽化が進んでいます。

今後10年間以上の運転可能な状況を維持し施設の延命を図るために、平成19・20年で大規模改修工事を実施しました。今後の維持管理は、全面委託に切り替えていく方向で検討しています。

### ③藪神地区の保育園について

#### (含現地調査)

藪神北保育園は昭和43年に建設し老朽化が進んでいます。また入園児童数も減少しており、4月1

日現在で定員60人に対して園児39人です。

藪神南保育園は平成8年に改築された建物で、入園児童数は定員80人に対して園児47人です。

今後、藪神南保育園の現在の施設で対応可能であり、出来るだけ早い機会に、保護者や地域住民の理解と協力を得た中で、児童のためにも統合ができるようにしていきたい。

### ④その他

- ・南魚沼市福祉・介護保険事業計画の概要について
- ・南魚沼市ふれ愛支援センター(旧総合福祉センター)改修について

- ・「金城の里」の指定管理者制度への移行について
- ・基幹病院関係の経過について



し尿処理施設

## 議員定数削減

# 30名を26名に

平成20年3月議会に、議員定数について考えようと、議員定数調査特別委員会が設置されました。委員数9名で6回の審議を行いました。

### (委員長報告)

委員会では「人口も合併時より減っている。」「多くの市民の声も定数を減らすべきである。」「20名でもいい」などの意見もあり、定数削減に賛成する委員の賛成多数で「4名減の26名が妥当」の報告がありました。

### (本会議での審議結果)

議会最終日の12月19日に報告に沿った条例が提案されました。

反対討論に2名が立ちました。

- ①合併して30人になり、議員もまだ市全体を見渡せる議員になっていない。今期の削減には反対である。
- ②30名が法定数である。合併により60名が30名になりスリム化は達成している。市民と議員の間はますます希薄になり、一番憂慮することである。少人数議会はなれあい、サロン化する可能性も生まれやすい。よって反対。

議決  
結果

賛成……23

反対……6

賛成多数で可決されました。今年秋に行われる市議会議員選挙から26名の定員になります。

	佐藤剛	今井久美	宮田俊之	高橋郁夫	山田勝	関常幸	中沢一博	寺口友彦	遠山力	牧野晶	関昭夫	腰越晃	阿部久夫	井上正三	樋口和人	南雲淳一郎	種村充夫	岩野松	菅木信治	牛木芳雄	和田英夫	笠原喜一郎	中沢俊一	峠佳一	角谷英一	阿部俊夫	駒形正博	若井達男	松原良道	上村一郎
	市民クラブ	(無党派)	こぶし会	こぶし会	つじクラブ	つじクラブ	南政クラブ	市民クラブ	政策集団かたり	こぶし会	こぶし会	こぶし会	こぶし会	つじクラブ	南政クラブ	南政クラブ	南政クラブ	共産党議員団	共産党議員団	市民クラブ	市民クラブ	政策集団かたり	政策集団かたり	こぶし会	こぶし会	(無党派)	つじクラブ	南政クラブ	南政クラブ	南政クラブ
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
	無記名投票 賛成28、反対1																													
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	無記名投票 賛成29、反対0																													
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	※	×	×	×	×	×	×	
	○	×	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	※	○	○	×	×	×	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	※	×	×	×	×	×	×	
	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	○	×	○	○	×	×	×	○	×	×	×	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×	
	○	×	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

# 12月議会 主な議決結果

表中の記号について

○=賛成 ×=反対 -=欠席

(※議長は議案裁決に加わりません。)

議員  
氏名  
(議席順)

会派  
採決結果

## ◎議案

第106号議案	南魚沼市税条例の一部改正について	可決	
第107号議案	南魚沼市国民健康保険条例の一部改正について	可決	
第109号議案	南魚沼市可燃ごみ処理施設付属施設条例の制定について(金城の里)	可決	
第115号議案	直江兼続公伝世館条例の制定について	可決	
第116号議案	平成20年度南魚沼市一般会計補正予算(第3号)	可決	
第117号議案	平成20年度南魚沼市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	
第118号議案	平成20年度南魚沼市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	
第119号議案	平成20年度南魚沼市下水道特別会計補正予算(第2号)	可決	
第120号議案	平成20年度南魚沼市水道事業会計補正予算(第2号)	可決	
第121号議案	平成20年度南魚沼市病院事業会計補正予算(第1号)	可決	
第138号議案	副市長の選任について(小原元久 新任)	同意	
第139号議案	教育委員の任命について(遠山正雄 再任)	同意	
第140号議案	教育委員の任命について(木村かすみ 再任)	同意	
第141号議案	監査委員の選任について(廣井正一 再任)	同意	
第142号議案	人権擁護委員の候補者の推薦について(駒形英雄 新任)	同意	
第143号議案	人権擁護委員の候補者の推薦について(志太喜久子 新任)	同意	
第144号議案	南魚沼市可燃ごみ処理施設付属施設の指定管理者の指定について(金城の里)	可決	
第145号議案	平成20年度南魚沼市一般会計補正予算(第4号)	可決	

## ◎請願・陳情

請願第8号	介護労働者の処遇改善をはじめ介護保険制度の改善を求める請願 (請願者:新潟県社会保障推進協議会 会長 坪谷誠)(紹介議員:笛木信治)	不採択	
請願第9号	ミニマムアクセス米の輸入停止を求める請願 (請願者:農民運動新潟県連合会 代表 町田擴)(紹介議員:笛木信治)	採択	
請願第10号	C型肝炎被害者の救済の意見書採択に関する請願(請願者:カルテのない薬害C型肝炎の全員救済を求める新潟の会 代表 佐藤静子)(紹介議員:阿部久夫)	採択	
陳情第6号	地域間格差を拡大する地方移譲に反対し、国土交通省の地方出先機関の存続を求める陳情 (陳情者:国土交通省全建設労働組合北陸地方本部 六日町支部長 瀧木秀二)	不採択	
陳情第7号	子どもたちが学費を心配せず私立高校で学べるようにするために、公費(私学助成)の増額・拡充を求める意見書の採択に関する陳情(新潟県私学の公費助成をすすめる会 会長 宮下弘治)	採択	

## ◎議員発議案

発議第22号	南魚沼市議会の議員の定数を定める条例の一部改正について(議員定数を26名とする条例) (提出者:議員定数調査特別委員長 関 昭夫)	可決	
発議第23号	介護労働者の処遇改善をはじめ介護保険制度の改善を求める意見書の提出について (提出者:笛木信治)	否決	
発議第24号	ミニマムアクセス米の輸入停止を求める意見書の提出について(提出者:笛木信治)	可決	
発議第25号	薬害C型肝炎・ウイルス性肝炎患者の救済に関する意見書の提出について(提出者:牛木芳雄)	可決	
発議第26号	子どもたちが学費を心配せず私立高校で学べるようにするために、私学助成の増額・拡充を求める意見書の提出について(提出者:関常幸)	可決	
発議第27号	道路整備財源の確保等に関する意見書の提出について(提出者:腰越晃)	可決	
発議第28号	雇用・能力開発機構のあり方についての意見書の提出について(提出者:寺口友彦)	可決	

# 「天地人」の放映によせて



長尾越前守政景公墓所施主  
**白井久隆**

天地人放映決定から約2年、昨年の9月には、南魚沼市内での現地ロケが行われ、本年1月4日より「天地人」の放映が始まっています。

当地出身の2人の英雄、上杉景勝公と直江兼続公が活躍する「天地人」の放映開始は、南魚沼市民としてこの上ない喜びであり、誇りであります。このたびの放映決定は、「直江兼続公を大河ドラマに推進する会」の皆様の地道な活動によるものと感謝しています。

第1回放映では、大勢の市民の皆さんが、テレビの前でドラマの行方を見守っていたのではないでしょう。ドラマは、「長尾政景公」が「野尻が池」にて命を落す場面から始まりました。政景公墓所の祭祀を行っている当家にとって、数百年前の史実が眼前で再現されたとき、長尾家との昔日の縁に想いが巡りました。

上杉謙信公の圧倒的な存在感や、景勝・兼続両公の幼少期の物語、また仙洞院・お藤という2人の母が、わが子にかけける想いなど、みごとに描かれており、思わず目頭を押さえるほどに感動しました。昨年の大河ドラマ「篤姫」に負けない高視聴率が期待できるものと思っています。

この放映によって景勝、兼続両公と、生誕地である南魚沼市が全国に発信されました。これを契機とし、南魚沼市の観光産業がより一層発展することを期待いたします。



六日町小学校3年  
**小宮山零士**

1回目の放映の時、自分がエキストラで映るので、とてもドキドキして見えていました。生きていくうちに、なかなかできないことができて、よかったです。まだ、ロケの時のことはよく覚えていません。よい思い出になりました。放映で自分が出た時は、とても嬉しかったです。スローにしたらよく分かりました。また、こんな機会があったら嬉しいですね。



六日町小学校3年  
**桑原 駆**

ぼくは、「天地人」の第1回目の放映を、1年で1度しか行けないおぼちゃんの家で見えていました。なぜなら、ぼくがエキストラで出ていたから、絶対おじいちゃんとおばあちゃんに見て欲しかったからです。ぼくが出ていたのは、与六と子どもたちがけんかして、落とし穴に落とされたシーンです。でも、ぼくの顔はちょうどかくれていて見えなかったので、ちょっと悲しかったです。

## 3月議会

3月4日(水)より19日(木)(予定)  
…詳細は議会事務局へ  
(☎773-6650)

議会広報編集特別委員									
委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員
長	長	長	長	長	長	長	長	長	長
佐野	宮田	高橋	中山	中山	中山	中山	中山	中山	中山
野	野	野	野	野	野	野	野	野	野
剛	剛	剛	剛	剛	剛	剛	剛	剛	剛
晶	晶	晶	晶	晶	晶	晶	晶	晶	晶

## 編集後記

12月に入り好天が続く、今年の冬はまるで関東の冬のように感じられます。山々の上の方だけ白くなり、青空に映えていることは、美しさとおわせこの傷むところです。皆さんがこの「議会だより」を手にする頃は北越雪譜に出てる「吹雪の囀」の世界でしょうが。

市長選が終わり、議会も新たな緊張感の中で12月定例会が終了しました。市長の今後の施政方針や、緊迫する経済情勢等について議論がなされました。

さて、皆さんはどんな新年を迎えましたか。議会便り編集委員は本年10月までが任期です。少しでも議会の様子をうまく伝えるべく努力して参りましたが、いかがでしょうか。迎えました新年の中で、皆さんにとっても南魚沼市にとっても、一つでも多く明るい話題ができることを編集委員一同願っています。

編集委員 山田 勝